

# 地面取り付け – チェックリスト JP

お見積り依頼をありがとうございます。以下のフォームに必要事項をご記入後、パネル配置図およびモジュール仕様書を合わせた上、info@schletter.jpまでご返送下さい。頂きました情報をもとに、お客様のご要望に応じた構造計算書を作成します。  
ご記入時の注意: ➔マークがついた欄は必須項目です、必ず記入してください。

## システム選択

ご希望のシステムを選択してください。

[製品シート]のアイコンをクリックしますと各製品の製品シートをご覧いただけます。

### スチール製

- FS Uno
- FS Duo
- TerraGrid Steel
- PvMax-S

### アルミ

- FS
- FS II
- FS-In
- TerraGrid
- PvMax3

## 貴社の詳細内容

➔ \_\_\_\_\_  
顧客番号

➔ \_\_\_\_\_  
貴社名

**新規のお客様の場合は、貴社名ならびにご連絡先情報をご記入ください。**

\_\_\_\_\_  
貴社名

\_\_\_\_\_  
所在地

\_\_\_\_\_ 市区町村  
郵便番号

\_\_\_\_\_  
都道府県

\_\_\_\_\_ 付加価値税 (VAT) / 税金 ID 番号

## ご担当者名

\_\_\_\_\_  
名

\_\_\_\_\_  
姓

\_\_\_\_\_  
お電話番号

\_\_\_\_\_  
携帯電話番号

\_\_\_\_\_  
ファックス

\_\_\_\_\_  
Eメール

## プロジェクト情報:

\_\_\_\_\_  
プロジェクト名

\_\_\_\_\_  
ご住所

➔ \_\_\_\_\_ ➔ \_\_\_\_\_  
郵便番号      市区町村

\_\_\_\_\_  
都道府県

\_\_\_\_\_  
標高 (m)

➔ \_\_\_\_\_ °      ➔ \_\_\_\_\_  
ご希望のモジュール傾斜角      全電力 (kWp)

\_\_\_\_\_  
ご希望のモジュール前面端部と地面との距離 (m)

設置場所が羊の放牧地である場合は、モジュール前面端部の地上からの高さを1m超にしてください。それ以外の場合は、0.6m以上の高さにしてください。

地面の凹凸が大きい場合は、モジュールの前面端部の高さが変わる可能性がありますので、ご注意ください。特に、南北方向での地面の傾斜度合いが異なる場合は、モジュール高さに大きく影響しますので、計画段階で考慮する必要があります。

## モジュール

➔ \_\_\_\_\_  
製造メーカー

➔ \_\_\_\_\_  
説明

\_\_\_\_\_  
モジュール最大電力 (Wp)

➔ \_\_\_\_\_ ➔ \_\_\_\_\_ ➔ \_\_\_\_\_  
長さ (m)      幅 (mm)      厚み (mm)

フレームあり  
 フレームなし

垂直配置  
 水平配置

混合配置 (FSInシリーズを除く)  
設置条件につきましてはモジュールメーカーに必ずご確認ください。

\_\_\_\_\_ 設置場所  
\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 設置場所  
\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_  
モジュール列数 (最大ラック長さ: 35m)

\_\_\_\_\_  
モジュール段数

\_\_\_\_\_  
ストリングごとのモジュール数

\_\_\_\_\_  
ラック数

## 地形

### 地面の傾斜度合い

- 北側 \_\_\_\_\_ °
- 南側 \_\_\_\_\_ °
- 東西方向 \_\_\_\_\_ °

(データのご記入が無い場合は、平坦な地形を想定いたします)

\_\_\_\_\_ 設置場所面積 (m<sup>2</sup>)      \_\_\_\_\_ 設置場所面積のヘクタール換算 (ha)

### 地形の状態 (地形学に基づく)

地形学に基づくレイアウトプランをお持ちの場合は、ご自由にお申し出ください。  
ご提供のプランに基づいて提案をさせていただきます。

### 建設現場の状況

- 傾斜有り
- 丘
- 窪地有り
- 平野部
- 海辺 (海岸より 20km 未満の場所)
- 埋め立て地

# チェックリスト JP

## 地質調査

以下の情報をご考慮ください：

杭打ち込み基礎またはスクリー式基礎に必要なアンカー深さを決定するために、設置場所の地質調査を行う必要があります。当社による地質調査をご要望の際は、以下のページに必要データをご記入の上、書類へのご署名をお願いします。当社の専門家が「地質調査」を綿密に行った上で初めて、最終価格が決まります

<p><b>現地のご担当者</b></p> <p>目的の杭打ち込み試験について、できる限り早急に、設置現場が、所有地および／または借地であるかの情報をいただく必要があります。必要に応じて、土地の耕作や収穫が終わるまでお待ちください。フェンスで囲まれている場合は、関係者全員のアクセスを確保するようにお願い致します。</p> <hr/> <p>現地での状況説明を行っていただけのご担当者名</p> <hr/> <p>お電話番号</p> <p><b>供給ライン</b></p> <p>設置場所に供給ラインはありますか？ 該当するボックスすべてにチェックマークを入れてください。可能であれば、寸法を記入した関連計画書を当社にお送りください：</p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 電気</li><li><input type="checkbox"/> 水</li><li><input type="checkbox"/> ガス</li><li><input type="checkbox"/> お電話番号</li><li><input type="checkbox"/> 排水</li><li><input type="checkbox"/> _____</li><li><input type="checkbox"/> 供給ラインなし</li></ul>	<p><b>設置場所の現状</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 現在、農地として使用されており、収穫が必要である</li><li><input type="checkbox"/> 既に収穫は終わっており、現在農地として使用していない</li><li><input type="checkbox"/> フェンスで囲まれており、地質調査の段階で開放する必要がある</li><li><input type="checkbox"/> 設置場所は茂みや木々で覆われている</li><li><input type="checkbox"/> 現在、雨水や地下水で土壌が緩んでいる</li><li><input type="checkbox"/> 現場には壁や基礎が存在している</li><li><input type="checkbox"/> 建設地の一部または全体が埋戻し地である</li></ul> <p><b>設置場所の詳細情報</b></p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	<p><b>土壌の移動</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 設置現場で土壌の移動が行われた</li><li><input type="checkbox"/> 現在、設置現場で土壌の移動が行われている</li><li><input type="checkbox"/> 設置現場で土壌の移動が行われる予定である</li></ul> <p><b>設置現場までのアクセス条件</b> 設置現場までの搬入経路をご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 20tトレーラー搬入可能</li><li><input type="checkbox"/> 10t車搬入可能 (荷台長さ9.6m、幅2.35m)</li><li><input type="checkbox"/> 4t車搬入可能 (荷台長さ6.2m、幅2.1m)</li><li><input type="checkbox"/> 2t以下車両でのみ搬入可能</li></ul> <p>➡ 現場から _____ mの場所で積み替えが可能である</p> <p><b>設置場所の詳細情報</b></p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---	---	--

作業開始の14日前までには、下記の書類が必要となります。

- レイアウトプラン (あるいは、地勢図または地籍図)
- 設置現場計画書 (ネット上の地図形式で提出いただくことも可能です。)
- 設置現場の四隅座標

\_\_\_\_\_  
地理的 (度分秒)

\_\_\_\_\_  
または UTM

# チェックリスト JP

## 供給ライン（電気、水、ガスなど）

供給ラインおよび各供給業者に関する詳細情報は、土地登記所にお問い合わせください。当社は、設置場所における地下の供給ラインの正確な位置を提供いただいております。ご指定の試験位置の使用について、お客様からの許可をいただいていることを前提に作業を行います。何らかの損害（特に地下の供給ラインまたは他の設置物への間接的損害）が生じた場合、試掘の場合であっても、当社は一切の損害について賠償責任を負いませんので、ご了承ください。

## 爆発物および爆発物の残留

当社は、設置場所の地中には爆発物が存在しないという前提にも基づいて作業を行います。特に工業地や空港用の余った土地などの場合は、航空写真データベースへの照会をお勧めし、お客様から当社に確認書をご提出いただくことをお願いしています。

地盤調査を実施するにあたり、以下の項目をご考慮いただく必要があります。

- 地盤調査の初期段階で、お客様の代表者から、調査対象の土地に関する概要を、当社の主任調査員にご説明いただく必要があります。概要説明は設置プランを用いて、現地にて行っていただく必要があります。その結果、未知の土地において不適切な試験を行い、供給ラインに損傷を与える事態を回避することができます。
- 設置現場までの車道は、トレーラートラックが通行できる必要があります（トレーラートラックのサイズは、2ページのイラストをご参照ください）。  
設置現場には、上の写真に示されているような杭打ち込み装置を搬入できる必要があります。
- 試験対象のエリアで行われた地質調査結果が利用できる場合や、お客様が既に、建設地に関する特性を把握されている場合は、当社まで事前にご連絡ください。
- 建設場所の地質調査結果を用いて、設置現場の土壌評価を行い、設置予定のオープンエリア太陽光発電システムの杭打ち込み基礎におけるアンカー深さを決定します。このようにして、現地作業時の建設場所の状態に関する試験結果が適用されます。
- 地質調査を行った後、建設場所に変更が生じた場合は（掘削、埋戻し、用地の変更など）、追加的に地質調査が必要になる可能性があります。追加で行う地質調査にかかる費用は、お客様で別途ご負担いただくこととなりますので、ご了承ください。
- 調査の実施は、チェックリストへの記入を完了いただき、設置現場計画書とあわせて当社にご返送いただいて初めて可能になります。
- 販売および配送に関する一般取引条件および当社の取り付けに関する一般条件の最新版が適用されます。当該取引条件は、インターネットの [www.schletter.jp/GTCSS](http://www.schletter.jp/GTCSS) にいつでもご確認いただけます。

設置現場計画書および杭打ち込みチェックリストに記載した内容が、正しく、かつ最新の情報であることをここに確認致します。

建設場所に変更を行った場合、さらに地質調査が必要になり、この追加調査について、顧客に支払義務が発生する可能性があることを認めます。

---

場所	日付	署名
----	----	----

詳細情報は当社ウェブサイト [www.schletter.jp](http://www.schletter.jp) をご覧ください。  
またご不明な点などございましたら、どうぞお気軽にお問合せ下さい。